プロダクトガバナンスに関する方針

ナティクシス・インベストメント・マネージャーズ株式会社（以下、「当社」）は、ナティクシス・インベストメント・マネージャーズの日本における営業および運用拠点として、グループの運用会社などの様々な資産運用サービスを日本のお客様に提供しております。

当社は、「お客様本位の業務運営に関する方針」のもと、「プロダクトガバナンスに関する方針」を定め、お客様の最善の利益に適う商品提供を確保するための取り組み（プロダクトガバナンス）を徹底することと致しておりますので、ここに最新版を公表致します。

今後も、定期的にこの方針を見直すとともに、当社の主な施策について継続的にお知らせして参ります。

取組方針１「プロダクトガバナンスの基本理念」

- 当社は、グループ会社のウェブサイトにおいて、より良い金融商品を提供するための理念を明らかにしております。
- かかる理念のもと、日本法人である当社としても、経営者として十分な資質を兼ね備えた代表取締役のリーダーシップの 下、商品組成時には経営委員会に諮り、お客様の最善の利益を実現するため、お客様の真のニーズに応える商品づくりを合議しております。また、経営委員会での議事内容は取締役会へも報告しております。
- 以上により、お客様の最善の利益に適う商品提供を確保するための取り組み（プロダクトガバナンス）を徹底してまいります。

取組方針２「プロダクトガバナンス体制」

- 当社は、経営委員会において、投資信託、投資一任の金融商品の設定時における検討など、商品戦略に関わる事項について意思決定を行います。
- 加えて、投資信託の設定時においては、グループで運営する Asia Pacific Product Committee の承認も経ることとし、統制の強化を図ってまいります。
- 更に、商品組成後の品質の維持・向上については、グループで運営する Asia Pacific Investment Risk Committee による検証、および、当社運用部門が行う運用再委託先や、投資先のファンドに対するデューデリジェンスの経営委員会での検証なども通じて、定期的にプロダクトガバナンスの実効性に関する検証体制を確立しております。

取組方針３「金融商品の組成時の対応」

- 投資一任の場合は、お客様の運用ガイドラインなどを通じて、お客様の真のニーズを確認しつつ、適切に金融商品の組成に努めてまいります。
- 投資信託の場合は、私募投信の設定・運用のみを行っておりますが、同様にお客様の真のニーズを確認しつつ適切に金融商品の組成に努めてまいります。

取組方針４「金融商品の組成後の対応」

- 当社は、運用部門の主催する月次運用委員会、グループで運営する２か月ごとの Asia Pacific Investment Risk Committee、および、グループで運営する四半期ごとの Asia Pacific Product Committee を通じて、金融商品の組成時に想定していた商品性が確保されているかを継続的に検証しております。
- これらの会議体においては、適切な検証期間の下、リスク・リターン・コストのバランスが適切かどうかを継続的に検証してまいります。

取組方針５「お客様に対する分かりやすい情報提供」

- 投資一任の場合は、定例の運用報告会の機会などを通じて、お客様がより良い金融商品を選択できるよう、お客様に対し、運用体制やプロダクトガバナンス体制等についてご説明を行い、分かりやすい情報提供に努めてまいります。
- 投資信託の場合は、私募投信の設定・運用のみを行っておりますが、同様に、定例のデューデリジェンス質問票へのご回答などを通じて、分かりやすい情報提供に努めてまいります。

以　上